

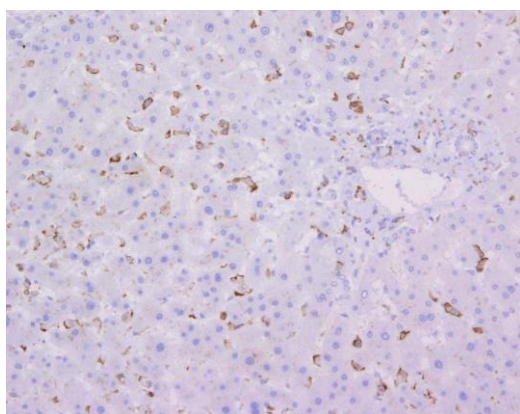
## 抗ヒト マクロファージ表面抗原 モノクローナル抗体 (Clone No. AM-3K)

AM-3K は、マクロファージ表面抗原に特異的なモノクローナル抗体で、ヒト肺胞マクロファージを免疫原として作製されました。

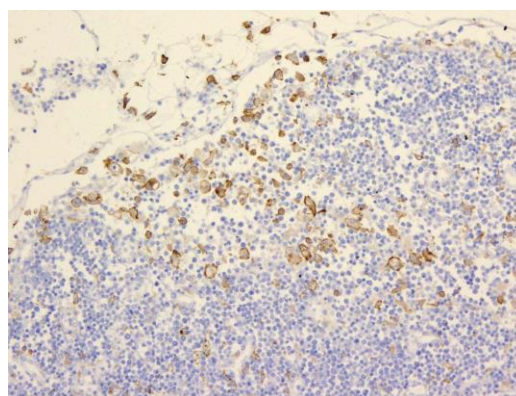
本抗体は、リンパ系組織のみでなく、多くの臓器に存在する大部分のマクロファージと強く反応します。一方、樹状細胞、単球、顆粒球、リンパ球、上皮細胞などには反応性を示しません。この反応特異性は、パラフィン切片でも凍結切片でも同様に再現されます。また、認識される抗原は、マクロファージ表面に存在し、その分子量は 120kDa および 70kDa であることが確認されています。

動物種としては、ヒト、サル、ウマ、ウシ、ブタ、ヤギ、イヌ、ネコ、ウサギ、モルモットに対して使用可能であり、組織に浸潤したマクロファージの研究、種々の病態の解析などに広く有用です。

容量	50 µg (200 µL/vial)
形状	マウスモノクローナル抗体 0.25 mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1% proclin 含有]
保管方法	-20°C 以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4°C で保存し、お早めにご使用下さい。 凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
クローン番号	AM-3K
サブクラス	IgG1
製造方法	ヒト肺胞マクロファージで免疫した BALB/c マウスの脾臓細胞とマウスミエローマ NS-1 を融合して得たハイブリドーマを BALB/c マウス腹腔内で増殖させ、腹水を採取。 採取した腹水より Protein G アフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	組織染色: 10 µg/mL (凍結切片およびパラフィン切片) 抗原賦活により、反応性向上 (オートクレーブで 121°C 10 分、DAKO 社 Target Retrieval Solution [Dako,S1699 または S1700]、あるいは 0.1%トリプシン処理)



ヒト肝臓(パラフィン切片):クッパー細胞が陽性反応を示す  
提供 竹屋元裕 教授 熊本大学大学院生命科学研究部  
細胞病理学分野



ヒトリンパ節(パラフィン切片):辺縁洞マクロファージが陽性反応を示す  
提供 竹屋元裕 教授 熊本大学大学院生命科学研究部  
細胞病理学分野

## 抗ヒト マクロファージ表面抗原 モノクローナル抗体 (Clone No. AM-3K)

**【特異性】**

器官	反応性	
	陽性	陰性
胸腺	皮質マクロファージ 随質マクロファージ	
脾臓	赤脾髄マクロファージ 白脾髄マクロファージ	動脈周囲リンパ鞘の IDCs
リンパ節	濾胞内の核片貪食マクロファージ 洞内マクロファージ	傍皮質の IDCs
肺	肺胞マクロファージ	
肝臓	クッパー細胞	
皮膚	真皮マクロファージ	ランゲルハンス細胞
脳	ミクログリア	
その他		腎尿細管上皮 血液単球

**【種特異性】**

陽性: ヒト、サル、ウマ、ウシ、ブタ、ヤギ、イヌ、ネコ、ウサギ、モルモット

**【参考文献】**

1. Zeng L., Takeya M., and Takahashi K. (1996): AM-3K, A novel monoclonal antibody specific for tissue macrophages and its application to pathological investigation. *Journal of Pathology* 178 : 207-214
2. Yamate J., Yoshida H., Tsukamoto Y., Ide M., Kuwamura M., Ohashi F., Miyamoto T., Kotani T., Sakuma S., Takeya M. (2000): Distribution of cells immunopositive for AM-3K, a novel monoclonal antibody recognizing human macrophages, in normal and diseased tissues of dogs, cats, horses, cattle, pigs and rabbits. *Vet Pathol* 37(2): 168-176
3. Zeng L., Takeya M., Ling X., Nagasaki A., Takahashi K. (1996): Interspecies reactivities of anti-human macrophage monoclonal antibodies to various animal species. *J Histochem Cytochem* 44(8): 845-853
4. Frangiannis NG, Burns AR., Micheal LH., Entman ML. (1999): Histochemical and morphological characteristics of canine cardiac mast cells. *Histochem J* 31(4):221-229

製造元


**株式会社トランスジェニック**

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp